

# ネットに潜む危険性 ネット事件簿!

本当にあった  
こわい話!

参考：インターネットトラブル事例集 総務省

## オンラインゲーム依存

夜中に親に隠れてオンラインゲームを楽しんでいたAさん。仲間はずれが心配で途中でやめられなくなった。睡眠不足が続き、授業に集中できず、成績もがた落ち!それでもゲームはやめられない。



気をつけること

- 子供**
- ゲームやパソコンを長時間利用しない。
  - 家族と相談し、ゲームやパソコンの使用に関する家庭のルールを決める。
  - 家庭で決めたルールを友達にも伝え、ゲーム仲間に「NO」と言えるようにする。
- 保護者**
- 子供の身体や生活習慣の変化を確認する。
  - 「ゲーム障害(ゲーム依存症)」とは、どのような病気なのかを理解する。

## 自画撮り被害

好きなアーティストの話題で意気投合した同じ年のXさんと、秘密も打ち明けられる仲になったBさん。

Xさんから写真が届き、自分の写真を返信した途端、写真付きで秘密をネットに拡散されたくなければ、裸の写真を送れと脅された。



気をつけること

- 子供**
- 普通の顔写真でも個人情報と一緒に脅すネタになりうることを理解する。
  - 文や写真は偽装可能であること、送ってしまえば取り戻せないことを忘れない。
  - SNSなどのコミュニティサイトを通じた犯罪被害が増していることを知る。
- 保護者**
- 危険なアクセスを防ぐフィルタリングを上手に活用する。  
※法改正で、18歳未満は「購入・機種変更時のフィルタリング有効化」が義務に
  - 写真を送らせて脅す手口を疑似体験できる動画を一緒に視聴し、時間をかけて話し合う。 [政府インターネットテレビ](#) [自画撮り被害](#) [検索](#)

## 違法行為

自分の力を試そうと、いたずらウイルスを作成してネットに公開したCさん。「不正指令電磁的記録作成・提供罪」になることを初めて知った。

気をつけること

- 子供**
- 腕試しや悪ふざけであっても、公開すれば犯罪であることを理解する。
  - プログラミング技術は、みんなに役立つことに使う。
  - 企業などのサーバーへの不正アクセスをしない。
- 保護者**
- 子供がしていることに関心をもち、技術の習得が将来に役立つように正しく導く。

## 個人情報漏えい

自分の写真を親しい人たちとシェアしようと思い、SNSに投稿したDさん。個人が特定されてしまい、数日後から下校時に付きまといを受けるようになった。



気をつけること

- 子供**
- 投稿した内容から個人が特定され、自分や友人の身を危険にさらすことになることを理解する。
  - アップする前に、写真も動画も自分以外に写っているものを確認する。
  - トラブルにあったら、信頼できる大人に相談する。
- 保護者**
- SNSなどを確認する。
  - 個人情報特定される可能性のあるものを子供に説明する。  
(例:個人や家、学校などが特定できる写真、背景に写る看板や文字、訪れた店や地域の行事などの話題、会話の中の名前や学校、学年、クラス名等)

## 高額請求

お母さんのスマホを借りてゲームをしていたEさん。アイテムが欲しいときは、パスワードを入力してもらって購入。後日、10万円以上の請求が届いてビックリ。



気をつけること

- 子供**
- 何にいくら使ったかを小遣い帳につけ、金額を見える化する。
  - ひと月の限度額を設定し、自分でコントロールする力を身につける。
- 保護者**
- 課金サービスに関する家庭のルールを決めたり、アプリ内課金を無効に設定したりする。
  - パスワードの管理や扱いに気を配る。

## 著作権・肖像権侵害

映画データを友人とシェアしようと思い、動画共有サイトにその映画データをアップロードしたFさん。著作権法違反容疑で、書類送検されてしまった。

気をつけること

- 子供**
- 写真や文章、音楽、映像などには、著作権があることを理解する。
  - 著作権や肖像権のあるものを無断でネットに掲載しない。
  - 違法サイトから音楽などをダウンロードすることも犯罪であることを理解する。
- 保護者**
- 著作権や肖像権について子供に説明する。

ネットの危険から子供たちを守るための情報が満載です。ぜひご覧ください。  
【内閣府：[https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet\\_use/hogosya.html](https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet_use/hogosya.html)】